

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-9-8
ケイ・アイビル2F
TEL 092-433-3338
FAX 092-433-3535
Mail: fukuciku@gmail.com



(HPはこちら)

2023
2月号

福岡地区労連

〈福岡地区春闘討論集会〉

物価の高騰を上回る大幅賃上げを



↑全労連黒澤事務局長の特別講演

↓黒澤事務局長へ公演の質問をする山中氏



【来賓】

日本共産党
中山 いくみ市議会議員
れいわ新選組
とみなが 正博元市議会議員
市民ネットワーク福岡
森 あやこ市議会議員
ふくおか市民政治ネットワーク
引地 みほこ予定候補
福岡県労連
山下 和博議長

【メッセージ】

福岡市議会 福岡市民クラブ
(立憲民主党・社民党・無所属)
福岡市議会 日本共産党
福岡市議会 緑と市民ネットワーク
ふくおか市民政治ネットワーク・城南

岸田政権が5年で43兆円にのぼる大軍拡・大増税を進めようと、春闘の大きなたたかいとして阻

春闘の総会には、昨年の福岡市長選挙で統一候補を擁立して一緒に闘った政党のみならず、来賓あいさつとメッセージをいただき

ました。23春闘方針は、「たかう労働組合のバージョンアップ 低賃金と物価高騰から生活を守る大幅賃上げ底上

げ」をスローガンに積み上げられました。課題は大きく分けて二つあり、一つ目は、物価の高騰を上回る大幅な賃上げです。二つ目は、

福岡地区春闘共闘は、1月22日、第5博多成ビルで23春闘総会・討論集会を開催しました。23春闘は、物価が高騰するなか、抜本的な賃金の引き上げが重要な課題となります。総会の第1部では春闘方針を確立し、第2部では「23国民春闘の焦点とたたかい」と題して全労連の黒澤幸一事務局長による講演が行われ、15団体35名が参加しました。

止しなければいけません。

ベアなし・賃上げなしにはストライキ決行で実現を

職場内の賃上げは、各産業別組合で意思統一のもと生活を守るための要求を確立し、ストライキを背景に闘うことが求められます。ベアなし、非正規の仲間の賃上げなしの場合はストライキを決行します。社会的賃金の引き上げは、「最低賃金の引上げ」「公契約条例の推進」「公務員の賃金・労働条件の引上げ」を重点的に進めます。とりわけ最低賃金の引き上げは、地域総行動の期間を中心に地方議会の意見書採択に力を入れます。福岡市では市長選挙の闘いでつなかりのある政党との関係を生かし、全政党に要請して3月議会での採択を目指します。大軍拡・大増税の流れを阻止する手段として所得増税、たばこ増税、復興税の活用・延



23国民春闘の勝利の鍵は組合員のパワー

全国労働組合総連合事務局長 黒澤幸一

いま世界の労働者が急激なインフレに対し、賃上げや社会保障の充実を求めて、連日、ストライキを決行し、集まり、声を上げています。この流れを、日本にもってこれるのは、国民春闘共闘・全労連の仲間のたたかいにこそあります。

名古屋市の公立保育園の仲間たちは、「賃金の4万円引き上げに、皆さんの組合加入が必要です」というニュースをつくり、未加入者一人ひとりと対話し、13人だった組合を1カ月余りで4・8倍にしました。これが春闘勝利の条件です。ポイントとは、この一人ひとりに声をかけ対話を職場でつくれた組合員の奮起にこそあります。請負に陥らず、全国の100万人余りの組合員のパワーを引き出し勝利しましょう。

長する増税の実態を世論に伝えるため、大規模な宣伝行動を企画します。

23春闘は要求実現の

ために、組織拡大と学習を深め、バージョンアップすることがとても重要です。

(編集委員 内田)

新型コロナ5類移行 より医療体制の充実を

政府は今春には、新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類へ引き下げると方針を表明しました。医療現場は依然として逼迫した状況が続いていますが、マスコミは2類相当から5類への移行のメリットを強調するばかりです。今回、たたりハビリテーション病院の最前線で働いている福岡医療団労働組合副委員長河谷靖氏に話を伺いました。

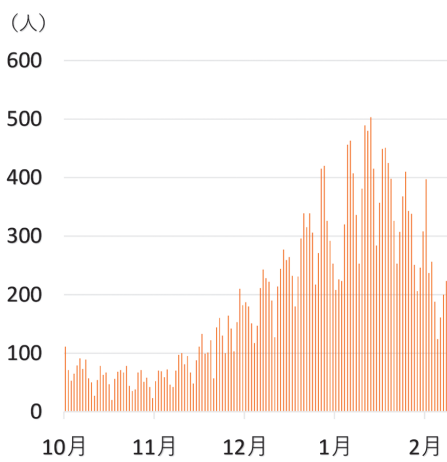
新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類相当に分類されてから令和5年1月で約3年が経ちます。当初に比べの罹患後の致死率は低下しましたが、感染力の増加により、新型コロナウイルスによる死者数は依然高い水準です。そのような状況下で政府は令和5年5月8日を目標に2

類相当から季節性インフルエンザと同様の5類へ引き下げる方針を表明しました。医療現場で働くものとして、この政府決定、またマスコミの報道に対し大変違和感を覚えます。

リットが強調されているようにみえます。そのメリットとは、罹患後の外出自粛要請がなくなることや、一部の医療機関に限られた発熱外来での受診から季節性インフルエンザと同じようにどこでも受診できるようになるというものです。実際には、依然とし

て高い水準の死者数をみてわかる通り、基礎疾患を持った方や高齢の方に対しては危険なウイルスであり、医療機関や老人保健施設等でクラスター感染が起きれば大変な事態になる事は容易に想定できます。十分な感染対策を講じる事ができない医療機関は受け入れる事が困難であり、各所でクラスター感染が発生すれば、これまでと同様に医療体制がひっ迫します。

新型コロナ 死亡者数の推移

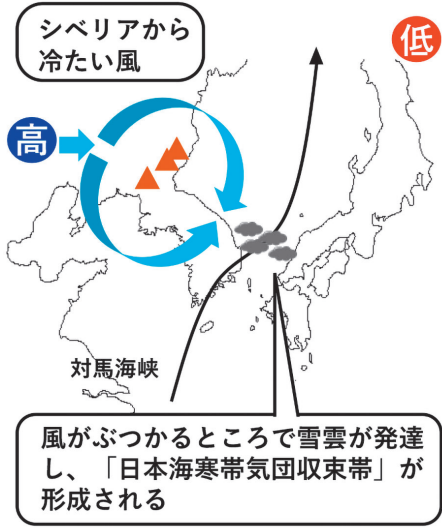


また、5類になると今までの公費負担が無くなります。一例として、発熱し病院（外来）を受診したとします。現在PCR検査は公費負担により無料になるので、診察（初診）と

処方が出た場合、現在では全て公費負担で無料ですが、この薬の窓口負担は約15000円（3割負担）となります。5類への移行により、窓口負担が増える事が予想されます。2類相当から5類かといった議論は本質的な論点ではないと思います。十分な検査体制、必要な人へきちんと薬が処方される事、医師の診察が必要な時に受けられるよう医療体制を充実させる事などの基本的な対策が重要です。

労働組合と地球環境問題を考える⑫

豪雪をもたらす「JPCZ」



今号は今冬年末と1月末に豪雪をもたらした「JPCZ」について説明します。「JPCZ」は「日本海寒帯気団収束帯」の英語の略称で、大陸からの冷たい風が中国と北朝鮮

の国境付近にある白頭山などによって二手に分けられ、その後再度日本海でぶつかり大雪降らすという現象です。近年JPCZの発生頻度が増えている背景に地球温暖化の影響があるとみられています。

要因の一つは対馬海流の温暖化です。1、2位を争うほど温暖化している対馬海流は、大陸からの強い寒気が南下した際に多くの水蒸気を大気に供給します。もう一つは北極の温暖化で、北極にあった寒気が大陸側に南下しやすくなっています。豪雪になるメカニズムは、JPCZの中心部で寒気の低温と対馬海流の海水温との大きなお温度差で強風が発生し、強風が海から大量の水蒸気を供給してJPCZの発達を強め、JPCZに集まった水蒸気の量は7時間で1メートルの降雪をもたらす量に相当します。

〈生公連決起集会〉 ヤジも吹き飛ばす デモ行進

2月1日、音羽公園にて生公連決起集会が開催されました。3年ぶりの開催となり、福建労からは田川支部や大牟田支部など遠方からの参加もありまし



音羽公園に3年ぶりに集合

た。参加者は、60人ほどになりました。デモ行進は、福岡第2合同庁舎から中比恵公園通り・博多駅筑紫口前を通り、また福岡第2合同庁舎に戻ってくるコースを行進しました。夜7時ということもあり人通りが多く、ヤジを飛ばされることもありましたが、

多くの人たちに公共事業の実態や最低賃金引き上げの訴えをしました。

(編集委員 松尾)

今後のスケジュール

- 全国統一行動 3月9日(木) 18:00
- 博多駅博多口 原発ゼロー3・11福岡集会 3月11日(土) 14:00
- 警固公園 重税反対行動 3月13日(月) 14:00
- 県内全域 3・19憲法を活かしいのちと暮らしを守る福岡県総がかり行動 3月19日(日) 14:00
- 天神ツインビル前